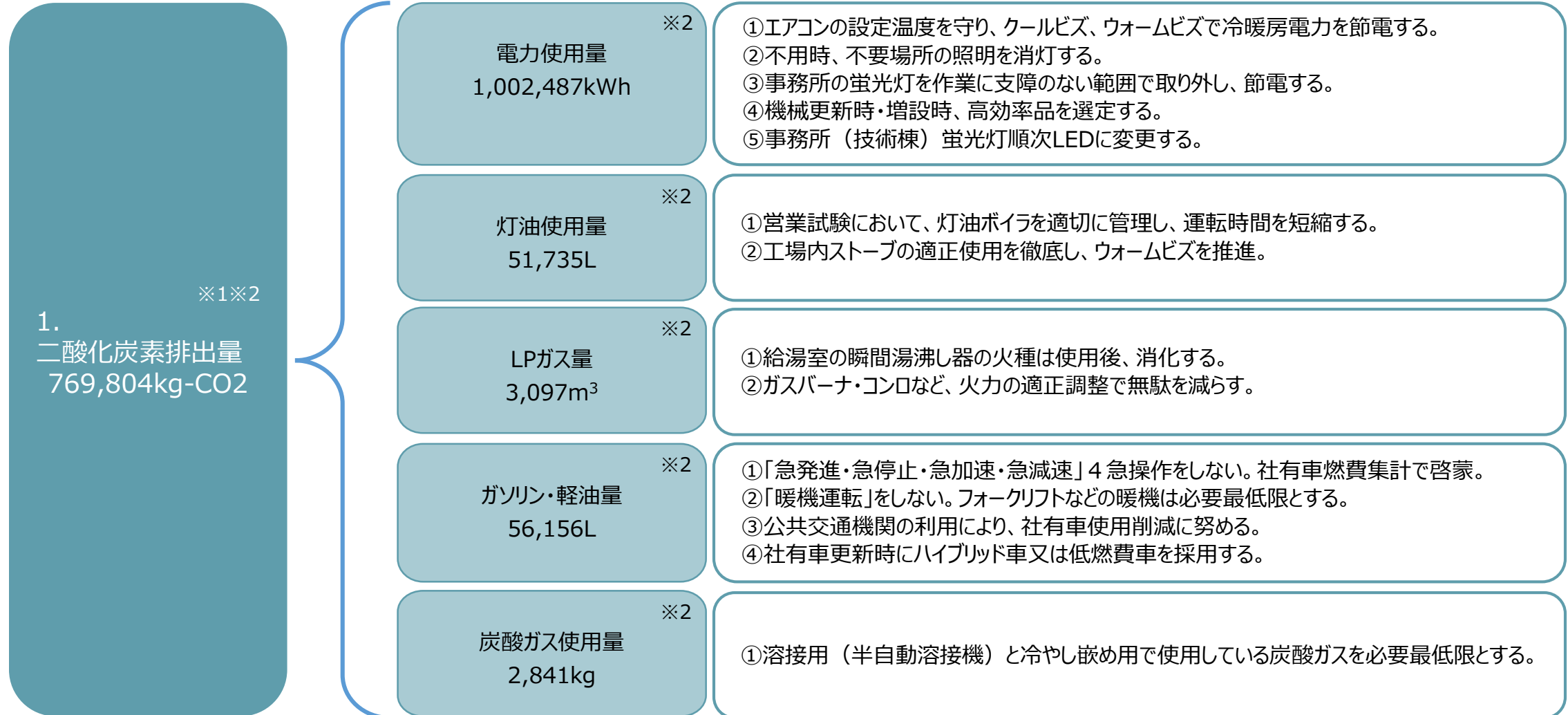


Check

7-2.次年度の目標及び計画



※1購入電力の排出係数は2016年（平成28年）度実績調整後排出係数を使用（中部電力0.480kg-CO2/kWh、東京電力0.474kg-CO2/kWh、関西電力0.493kg-CO2/kWh）

※2二酸化炭素排出量の中期目標は全体で設定し、個別の設定は単年度目標のみとする

Check

2.廃棄物排出量
129.1(25.9)ton

※3

- ①紙ゴミ・雑誌は分別することにより可燃ゴミを減らし、徹底的に再資源化とする。
- ②廃油・金属の分別を徹底し、再資源化する。
- ③購入機器カタログや取扱説明書類は電子情報で入手し、紙冊子は必要最小限とする。
- ④段ボール・木枠類の再資源化・再利用を促進する。
- ⑤パレット類は原則、返却する。
- ⑥使用済み充電式電池の回収、リサイクル。

3.水使用量
14,859m³

- ①工場内、営業試験における節水の啓蒙。

4.化学物質使用量
1,100kg
(PRTR対象物質：トルエン)

- ①シンナーなど（トルエン）の使用量を削減する。特に製品・部品の洗浄用シンナー使用量を減らす。

5.当社製品でのCO2削減、
省エネ取組み
3案件追加

- ①新規設備に関し、装置設計の際、省エネを推進、顧客に提供する。
- ②設備の点検・改修時は省エネを検討、顧客へ提案する。